

物質科学における 実験と理論

今回の Kyutech 物性セミナーでは物質科学をとりあげます。物質・材料の特性・機能を調べたり、あるいは、そこで得た理解を応用して物質の新機能の開拓や機能向上のための方策を研究したりする分野が「物質科学」です。現在、物質科学研究では、理論と実験がチームを組んで研究課題に取り組むことが一般化しています。理論研究者と実験研究者が共同の具体的な目標に向かって知恵を絞り、「チームとしての最大限の力」を発揮することが求められています。今回の講演会では、こうしたチーム研究を主導的に行ない、表面・界面科学、スピントロニクス、鉄鋼材料研究など物質科学の様々な分野で大きな成果を上げられてきた方々に御講演を頂きます。物質科学研究で成功するための研究グループのあり方が分かるはずですよ。

詳細

日時 **2020.3.27 (金)** (13:30-17:20)

会場 戸畑キャンパス コラボ教育支援棟3階 セミナー室
飯塚キャンパス AV講演室(※中継)

申込み不要, ご興味のある方はぜひともお立ち寄りください。

学生も
歓迎!

プログラム

13:30-14:20 「表面構造研究における実験と計算の協奏」

尾崎 泰助 (東大物性研/教授)

14:20-15:10 「磁気異方性の制御」

小田 竜樹 (金沢大理工/教授)

15:10-15:45 「キラル磁性体 CrNb_3S_6 のX線磁気円二色性実験

～軌道角運動量の観測とキラルソリトン格子の閉じ込め効果～

美藤 正樹 (九工大院工/教授)

————— 休憩 15:45-15:55 —————

15:55-16:45 「第一原理電子状態計算プログラムの開発と応用」

吉本 芳英 (東大院情報理工/准教授)

16:45-17:20 「高圧巨大ひずみ加工に伴う同素変態挙動のその場観察」

堀田 善治 (九工大院工/特任教授)

主催 九州工業大学戦略的研究ユニット化促進プロジェクト
「高温超伝導体のさらなる転移温度向上を目指した物質設計」

代表: 美藤正樹 (基礎科学研究系)

お問い合わせ 九州工業大学工学研究院 基礎科学研究系 中村和磨
TEL 093-884-3419 E-Mail kazuma@mns.kyutech.ac.jp